

冬の祭典

南長野フェスティバル2010開催



池に映るイルミネーション

十二月一日午後四時から南長野運動公園長野オリンピックスタジアムで南長野青年会議所全体事業「南長野フェスティバル2010」が開催されました。
今年で三回目となり、継続することにより地域の活性化に繋がり、市民の皆様にも温もり、楽しみ、希望を感じて頂くことを目的に開かれました。
セレモニーではJFLへ昇格が決まったAC長野パルセイロが昇格の報告と来年への意気込みをPRし、協賛金を頂いた長野商工会議所篠ノ井支部長中島様からご祝辞を賜りました。
また、「第二回秋のふれあい音楽祭」でお越しいただいた、バイオリニスト牧美花様の演奏や、まちおこしクラブ篠ノ井様より豚汁が配られ多くの人達でにぎわい遅くまで人の流れも切れることなく続きました。点灯期間は十二月二日五時土曜日まで点灯しまして、無事終了いたしました。



メインタワー

今年で三回目となります「南長野フェスティバル」の実行委員長を務めさせて頂いております山本です。
本年度は点灯式にたくさんの皆様にお越しいただき、皆でカウントダウン点灯を行いたいと考え、企画をさせて頂きました。
また、イルミネーションに関しましては、範囲を広げ、工夫をして飾り付けを行いました。
点灯式当日はたくさんの皆様にお越しいただき、良い点灯式を開催することが出来、本当に感謝しております。
イルミネーションの点灯期間は二五日まで行っておりまして、皆様のご協力のもと無事終了いたしました。本当にありがとうございました。

南長野フェスティバル2010 山本実行委員長



二〇一〇年度

第三回通常総会

十二月一日信州健康村ホテルナイスイン村一番で第三回通常総会がおこなわれ第一号議案から第七号議案まで全ての議案が承認されました。
第三号議案 公益社団法人格取得承認に関する件では八月例会「公益法人制度改革を学ぶ」と十一月での組織運営委員会、委員会事業「公益法人制度改革について語ろう」で学びメンバー同話し合い南長野青年会議所の将来を考え、一人ひとりが理解のもと



本総会まで漕ぎ着けました。その後別会場で卒業式が行われました。

一二月例会

2010 卒業生を送る会

二〇一〇年度卒業生を送る会が総会終了後、国際交流委員会主催のもと別会場にて行われました。
成田直前の乾杯で始まり、最後に感動のフィナーレを迎え無事四名の卒業生を送り出すことが出来ました。
卒業生の皆さんご卒業おめでとうございます。そして、お疲れ様でした。

2010年度南長野青年会議所卒業生



青木 崇浩 君 山崎 建二 君 堀内 剛 君 小林 憲明 君

ご卒業おめでとうございます!!

いつの間にか40歳、卒業の時となりました。先輩、後輩をはじめ多くの方々に出会い、貴重な経験をさせて頂きました。人のつながり、成功した事、失敗した事すべて何よりもの財産です。全ての皆さんに感謝です。直前というおまけの一年、陰ながら現役会員と共に歩んでまいりたいと思います。ありがとうございます。

青木 崇浩

JCIに入り多くの仲間と出会い、様々な事業を共にやり、振り返るとJCIでしか体験できない楽しく充実した貴重な時間を過ごすことができました。これからはこの経験を生かし、微力ながら地域の方々のお力になっていければと思います。最後に今まで協力してくれた家族、会社、そして南長野のメンバーの皆さんのおかげで、卒業することができました。本当にありがとうございました。

山崎 建二

大変皆様にはご迷惑をかけた15年間でした。JCIに入って、色々なことをさせていただき人間として成長することができました。これからもJCIで経験したことを忘れずに頑張っていきたいと思っています。15年間JCI生活ありがとうございました。

堀内 剛

2002年に準会員として入会して以来、JCIで楽しい事、辛い事を経験させて頂きました。また、多くの出会いがあり、JCIでの出会いは、私の財産となっています。若いメンバーは、これから様々な出会いがあるかと思いますが、その出会いは、南長野メンバーとの出会いであり、向かい合った時の他LOMメンバーとの出会いでもあります。そこで出会った仲間は、これから何十年と歩む人生の中で、困った時は助けてくれ、時には叱咤激励してくれる仲間でもあります。世間にはJCI以外でも、商工会、法人会など、経営者同士が知り合える団体は数多くありますが、JCIほど仲間同士の絆を深められる団体は無いと思います。どうかJCIでの『出会い』を人生の財産となるよう大切にしてください。これまで私を支えてくれたメンバーの皆様、8年間ありがとうございました。

小林 憲明

会員募集コーナー!

今しか会えない仲間がいる
今しかできないことがある

新しい仲間を募集しております!

お問い合わせ先: 南長野青年会議所事務局

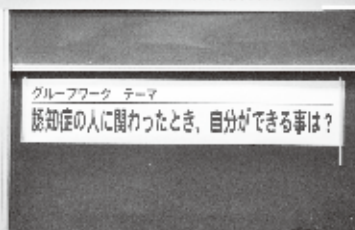
☎026-292-2310 E-mail: minaminaganojc@mtg.biglobe.ne.jp

認知症サポーター

私たちの町で170万分の1の挑戦！

二〇一〇青少年育成委員会
の委員事業として
九月二日（アルツハイ
マデー）に認知症サポ
ーター・一七〇万分の一
の挑戦！が長野俊英高校
で開催されました。

日頃あまり向き合うこ
とのない認知症について
の理解とこの話を聞いた
後の行動について考える
青年会議所ならではの
変革素晴らしい事業とな
りました。



伝田委員長コメント

誰もが「いい町、住み良い町」に
したいと考えていると思います。そ
れは、単純にいえば「安心や安全」
が保証されている事と考えます。
私たちが住んでいる南長野は安心
で安全でしょうか？おそろしく多く
の人にとってはそう感じるかと思
いますが、そうでない人たちが必ず
居るという事を知ってもらいたく
て今回の事業を実施しました。

「障害」というハンディキャップを
背負うと途端に南長野は違った見
方をするでしょう。また、我々は必
ず年を取ります。高齢者の住み良
い町とはどういう町でしょうか。と
かく「健常者」を基準に考えられが
ちですが、そこには「排除」の力が
潜んでいる事に気づかなければなり
ません。知的、身体的、年齢などが
理由で「〇〇できない者」は「そこ
に居れば良い」という事になってし
まいます。著しく何か制限されて
しまう生活になってしまう事です。

もう一つ大切なと思うのは、「知
る」という事です。認知症の高齢
者の行動は、まとまりが無く、奇異
に映ることが多くあります。それを見
た私たちが「なんだこの変な爺さん
は？」と怪訝に思うか、ああ、この
爺さんは大変なんだ。助けてあげよ
う」と行動になるか。この差は大
きいです。後者の人が関われば、「こ
のじいさん」の安心や安全が保証さ
れるでしょう。

莫大にお金をかけて町をバリアフ
リーにしたり、施設などつくったり
する事も確かに必要ではありますが、
人が学び、知り、行動するなどソフ
ト的な力がきちんと発揮できれば
「住みやすい町」づくりになるのか
と、ちらつと考えるがら学生の素直
な「心」に期待しました。

11月例会 — 国際交流委員会

二月例会

JCI KOREA

西大邸

訪日歓迎レセプション

平成二二年一月七日（日）

にホテル国際21にて社団法人国
際親善クラブ小出会長をはじめ
シニア会の先輩方々にもご出
席頂き、《二月例会JCI KOREA
〜西大邸 訪日歓迎レセプショ
ン〜》を開催しました。姉妹締
結二六六目となる本年度はJCI
西大邸青年会議所メンバー一
名を迎え、日本の伝統芸能でも
ある川中島陣太鼓の演奏にて訪
日を祝い、太鼓を使った両青年
会議所の理事長・会長による共
演を果たしました。

また、メンバー同士親睦を深
め、更なる友情の絆を確認し、
先輩から受け継がれて来た交流
の歴史に新たな一ページを刻み
ました。



二〇一〇年度御礼

二〇一〇年度理事長 青木 崇浩

早いもので二〇一〇年度も残り僅かとなってま
いりました。一年間「今をみつめ 今しかできな
い事を 共に育む ひと・まち・未来」をスロー
ガンに人とのつながりや個々の成長を大切に会員
一丸となって事業を行ってまいりました。このか
がり火を通じまして社団法人南長野青年会議所の
事業をお伝えさせて頂きましたが、記事としてお
伝えできた以外にも多くの事業を行ってまいりま
した。ひとつひとつは小さな一滴かもしれませんが
が、起こした波は少しずつかもしれませんが広ま
り、会員個々もひとまわり成長できたと確信して
おります。この一年メンバー、そして多くの関係
者の皆様のご理解とご協力を賜りました事に心よ
り感謝御礼申し上げます。

次年度は多くの事業が控えておりますが竹村成
弘理事長予定者を中心に創立五〇周年、認承四〇
周年の年、力強い運動を展開してくれると確信し
ております。今後とも変わらぬご支援をお願い致
しまして、二〇一〇年度かがり火最終号にあたり
ましての御礼とさせていただきます。
一年間ありがとうございました。

編集後記

組織運営委員会での「かがり火」
も最終号になりましたが、ご愛読あ
りがとうございました。

この外報紙「かがり火」に携わ
り、いろいろ感慨深いものもありま
した。社団法人南長野青年会議所の
運動をどうやって広めて理解していただくか、ま
た卒業していった先輩に事業活動を報告し、この
団体に入会したい、入会させたいと思う人を増や
すかを課題に取り組んできました。
改めて、このようなチャンスを与えてくれて感
謝しています。

次年度は総務渉外委員会での発行が決まりまし
た。引き続きご愛読くださいますようお願い申し
上げます。

社団法人 南長野青年会議所

〒388-8007 長野県長野市篠ノ井布施高田895-1

TEL: 026-292-2310

FAX: 026-293-5709

E-mail: minaminaganojc@mtg.biglobe.ne.jp

発行元: 組織運営委員会

編集長: 宮下 嘉文

印刷: 有限会社サクセス

ホームページ更新中!是非ご覧下さい!!

南長野青年会議所

検索

http://mnjc.jp

かがり火のバックナンバーはホームページでご覧ください。